

「フィルタリング」とは？

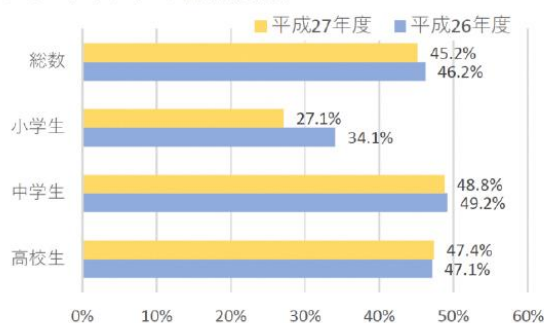
～ネットの有害情報からお子様を守りましょう～

◇フィルタリングとは

「フィルタリング」とは、インターネット上にある子どもたちに見せたくない出会い系サイトやアダルトサイト等、有害情報が含まれるサイトを画面に表示しないように制限する便利な機能です。現在は、携帯電話事業者をはじめ各社がフィルタリングサービスを提供しています。

*平成21年施行のいわゆる「青少年インターネット環境整備法」（正式名称：「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」）は、携帯電話会社に対し、18歳未満にフィルタリングサービスの提供を義務付けています。また保護者に対しても、子どもに携帯電話を買ってあげる場合、携帯会社に「使用者が子どもである」ことを申し出なければならぬ義務や、インターネット上には有害情報が氾濫していることを認識して、子どものインターネットの利用のルールを決めるなど、しっかり見守るよう努力することが定められています。

フィルタリングの利用実態



児童・生徒のスマートフォン利用は増加傾向にあり、低年齢化も加速しています。ところが、フィルタリングの利用率は半数以下。小学生の利用率が最も低いのは、保護者のスマホやお下がりの機器を使っていることが考えられますが、リスクを考慮すると大きな問題です。インターネットの利用に必要な知識や経験、トラブル回避能力を補うことができるフィルタリング。閲覧できる情報や危険がケータイの比ではないスマホだからこそ、フィルタリングの利用価値が高いことを知っておきましょう。

(参考)内閣府「平成27年度 青少年のインターネット利用実態調査」

総務省 「インターネットトラブル事例集（平成28年度版）」より

◇フィルタリングの種類について

フィルタリングは、以下の3種類があります。お子様にスマートフォンやタブレット端末などを利用させる際には、この3つのフィルタリングで対応しましょう。

(1) 携帯電話回線用のフィルタリング

＝携帯電話回線でアクセスする際に有害サイトの閲覧をブロックする
(→携帯電話会社との契約などで設定)

⇔

- × 無線LANを用いた接続には無効
- × 有害なアプリのダウンロードを防ぐことができない



(2) 無線LAN用のフィルタリング

＝無線LANなどでアクセスする際に有害サイトの閲覧をブロックする
(→スマートフォンの本体で設定)

⇔

- × 設定したブラウザなどから接続しないと効果なし
- × 有害なアプリのダウンロードを防ぐことができない

(3) アプリ用のフィルタリング

＝「年齢制限」や「機能制限」で有害アプリのダウンロードをブロックする
(→スマートフォンの本体で設定)



※詳しくは、お使いの携帯電話会社の各店舗や窓口にお問い合わせください。また総務省HPなどにフィルタリングの方法についての記載などがあります。

← 総務省「インターネットトラブル事例集(平成28年度版)」より